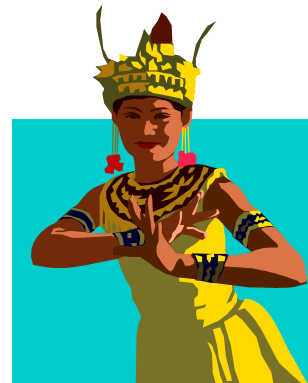
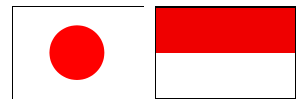


# プラボウオ政権の 2期10年間を予測する 【続編】





# 自己紹介



- 1975/4～1981/6 ヤマハ(株)入社 インドネシア工場立上支援分野配属
- 1981/6～1987/3 インドネシア工場生産課長 電子鍵盤楽器の組立生産
- 1987/3～1995/7 インドネシア工場長 電子楽器、ピアノ、ギターの輸出拠点化
- 1995/7～2005/3 帰国、インドネシアを普及品の生産拠点化するプロジェクト
- 2005/3～現在 ヤマハ退職、インドネシア進出サポートコンサルタントとして独立  
インドネシア語翻訳通訳

静岡大学客員教授、専修大学客員講師

独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)専門家

独立行政法人 中小企業基盤整備機構アドバイザー

一般社団法人海外事業支援センター(OBAC)アドバイザー

一般財団法人海外産業人材育成協会(AOTS)講師

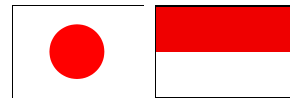
一般社団法人日本インドネシアビジネス協会(ABJI)理事

などを経験し、これまでのインドネシア進出支援企業数は約100社

インドネシアとの  
関わりも52年  
になりました



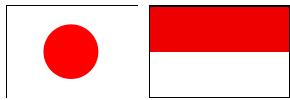
# セミナー要旨



- 2025年7月に、“[プラボウォ政権の2期10年間を予測する](#)”と題するセミナーを開催しました。
- このセミナーは、主に政権発足当初の公約を参考に、予測を立ててみました。
- しかし、就任から約1年半の間の言動からは、どことなく恩師であり義父であった、故スハルト元大統領の政策を、模範とするのではないかとの印象を抱いています。
- スハルト大統領は、1968年から1998年までの、30年間の長期独裁政権の中で、徹底した人権抑圧と言論統制を実施しました。
- また、日本を始めとする、積極的な外国資本導入による経済開発を実現しました。
- その傍ら、一族や特権階級による汚職・腐敗・縁故主義を、放置し助長させたことも事実です。
- このセミナーでは、そのような政権下での国軍幹部として、そして次期大統領候補として過ごして来た経緯から、良いと思われる政策は模倣し、悪いと思われる政策は反面教師として捉え、昨今の国内外の情勢を踏まえ、どのような国の舵取りをするのかを、省庁単位で推測してみます。



# 目次



## I. 大統領直轄

1. 財務省
2. 国家機関・権限強化・官僚改革省
3. 国家開発計画省
4. 国家官房省

## II. 政治・治安調整省

1. 内務省
2. 通信・デジタル省
3. 外務省
4. 国防省
5. インドネシア共和国検察庁
6. インドネシア共和国国軍
7. インドネシア共和国国家警察

## III. 法務・人権・移民・地域開発調整省

1. 人権省
2. 法務省
3. 移民・矯正省

## IV. 経済問題調整省

1. 国有企業省
2. エネルギー・鉱物資源省
3. 投資・下流化省/投資調整庁
4. 労働省
5. 観光省
6. 商業省
7. 工業省

## V. 人材開発・文化調整省

1. 宗教省
2. 文化省
3. 人口・国家家族計画開発省
4. 保健省
5. 女性活用・児童保護省
6. 青少年・スポーツ省
7. 小中教育省
8. 高等教育・科学技術省
9. メッカ巡礼省

## VI. インフラ・地域開発調整省

1. 農業・空間計画省
2. 公共事業省
3. 運輸省
4. 住宅・居住地域省
5. 移住省

## VII. 社会活性化調整省

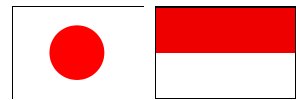
1. 村落・過疎地域開発省
2. 創造経済省/創造経済庁
3. 協同組合省
4. 社会問題省
5. 自国移民労働者保護省/自国移民労働者保護庁
6. 中小零細企業省

## VIII. 食糧調整省

1. 林業省
2. 海事・漁業省
3. 環境省/環境管理局
4. 農業省



# 1. 大統領直轄



## 1. 財務省

- 強気の経済成長を達成するために、積極的な財政政策を打ち出し続ける。

## 2. 国家機関・権限強化・官僚改革省

- 官僚組織に現役の軍人を就業させ、大統領の意思に基づく統制を強化する。

## 3. 国家開発計画省

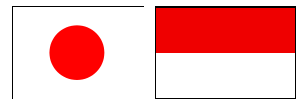
- インドネシアを世界有数の経済大国にするための、大胆な国家プロジェクトを計画する。

## 4. 国家官房省

- 国軍の将校を秘書官として配置し、国軍を自分の手足の様に使える状態にしておく。



## II. 政治・治安調整省



### 1. 内務省

- 国内政治の安定を脅かす、**反体制勢力に対する圧力**を強める。

### 2. 通信・デジタル省

- 前政権と同様にデジタル化を積極的に進めるが、一方で、情報統制も強化する。

### 3. 外務省

- G7やOECDなどの西側諸国との連携を維持しつつ、BRICSなどの新興勢力の中での立場を強化する。

### 4. 国防省

- 世界第28位の軍事費を、経済成長を背景に大幅に増やし、立ち遅れている装備を刷新する。

### 5. インドネシア共和国検察庁

- 汚職取締りを強化するために、**汚職撲滅委員会との一体化**を進める。

### 6. インドネシア共和国国軍

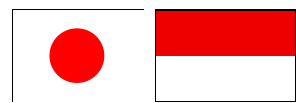
- ウクライナ戦争やイラン戦争から、**ドローン兵器の導入**に力を入れる。

### 7. インドネシア共和国国家警察

- 国民に信頼される体質作りを進める傍ら、反社会勢力の取り締まりを強化する。



# III. 法務・人権・移民・地域開発調整省



## 1. 人権省

- 守られるべき人権の範囲を明確にし、反体制や反社会勢力に対する牽制を強める。

## 2. 法務省

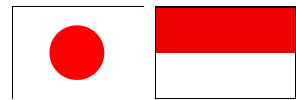
- 犯罪ならびに反体制や反社会勢力の活動を、取り締まるための法規を強化する。

## 3. 移民・矯正省

- BRICSを核とする、グローバルサウス諸国からの渡航者に対する、入国規定を厳しくする。



# IV. 経済問題調整省



## 1. 国有企業省

- Danantaraなどの**国有投資機関**を活用し、税金に代わる国庫収入を増やす。

## 2. エネルギー・鉱物資源省

- ニッケルなどの**戦略的希少資源**の開発を、優先的に強化する。

## 3. 投資・下流化省/投資調整庁

- 天然資源の国内での加工産業を成長させるために、産業界に対する**現地調達割合の向上**圧力を強化する。

## 4. 労働省

- 雇用機会を増やすために、継続的に投資規制を緩和し、新規投資に対する恩典を増やす。

## 5. 観光省

- 未踏の観光資源を開発し、外国人だけでなく、インドネシア人向けの観光産業を強化する。

## 6. 商業省

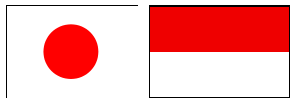
- 輸入を減らし、輸出を増やして、国際貿易収支の黒字化を目指す。

## 7. 工業省

- 天然資源の国内での加工産業を成長させるために、産業界に対する**国内部品比率 (TKDN)の向上圧力**を強化する。



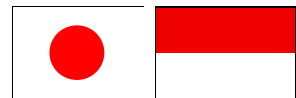
# V. 人材開発・文化調整省



1. 宗教省
  - イスラム原理主義派の宗教団体に対する抑圧を強化する。
2. 文化省
  - インドネシアの歴史を、国民に正しく伝えるためのメディアを強化する。
3. 人口・国家家族計画開発省
  - 緩やかな人口増加で、**労働力を維持**し、消費を主体とした経済成長の形を守る。
4. 保健省
  - 医薬品ならびに医療機器の**国内生産**を強化するため、関連する事業体の統廃合を進める。
5. 女性活用・児童保護省
  - 幼児売買の供給国としての悪名を返上すべく、予防策と取締を強化する。
6. 青少年・スポーツ省
  - **2030年のサッカー・ワールドカップ**に、アジア代表国の一つとして出場する。
7. 小中教育省
  - **無償給食制度**を定着させ、子供達の健康助成の実績を作る。
8. 高等教育・科学技術省
  - 国家に貢献する人材のための奨学金や研究費であることの条件を厳しくする。
9. メッカ巡礼省
  - インドネシアに与えられる、年間の**巡礼者枠増加**のため、現地でのインフラを整備する。



# VI. インフラ・地域開発調整省



## 1. 農業・空間計画省

- 主に米の自給自足を維持するために、水田の整備と開拓を進める。

## 2. 公共事業省

- 主にジャワ島内の高速道路網の整備を進める。

## 3. 運輸省

- ジャワ島縦断高速鉄道の計画を進める。

## 4. 住宅・居住地域省

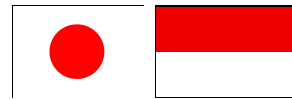
- 低価格帯の住居を300万戸以上用意する。

## 5. 移住省

- ジャワ島から新首都周辺への移住を推進する。



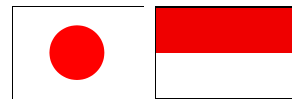
# VII. 社会活性化調整省



1. 村落・過疎地域開発省
  - 特にジャワ島内の過疎地域から、新首都周辺への移住を促進するための環境を作る。
2. 創造経済省/創造経済庁
  - インドネシアの独自文化を基盤にしたコンテンツ開発などの、スタートアップビジネスを支援する。
3. 協同組合省
  - 雇用機会創出の場としての、協同組合の整備と拡充を進める。
4. 社会問題省
  - 総人口の9%を占める**貧困層の撲滅**を実現する。
5. 自国移民労働者保護省/自国移民労働者保護庁
  - 外国人労働者の受入を増やす日本への、**技能実習生の派遣事業を拡大**させる。
6. 中小零細企業省
  - 現地の中小零細企業が外資企業との合併事業で、短期的に成長するための仕組みを構築する。



# VIII.食糧調整省



## 1. 林業省

- 森林資源の活用と併せて、森林保護による地球環境の保護と、**自然災害防止**の効果に力を入れる。

## 2. 海事・漁業省

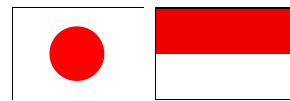
- 海上・空中警察と協力し、インドネシア領海内の**海洋資源を保護**するための活動を強化する。

## 3. 環境省/環境管理局

- 既に限界を超えている、都市部の**生活ゴミ処理問題**に、国の問題として取り組む。

## 4. 農業省

- 主に米の自給自足を維持するために、水田の**単位面積当たりの収穫量**を増やすための、農業技術の指導と資金援助を強化する。



## [インドネシア進出サポート公式サイト](#)

インドネシア進出準備から撤退までの要点を簡潔にまとめたGoogleトップランキングサイトです

毎月1日発行のメルマガのバックナンバーも掲載しています

## [インドネシア最新情報ブログ](#)

日本の普通のメディアでは報じられない情報を、独自のコメント付きで紹介しています

## [インドネシア進出サポートウェブセミナー](#)

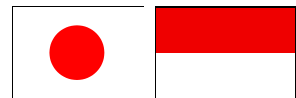
公式サイトに掲載されたセミナースライドを、音声解説付きでYoutube上にアップロードしています

インドネシア週刊ニュースダイジェストも毎週月曜日に発信しています

## [インドネシア進出ハンドブック](#)

インドネシアでの事業展開に必要な知見と手続きを網羅したもので、随時更新されています

**愛する二つの祖国である、日本とインドネシアの発展のため、  
全てのコンテンツは無料で公開しております**



**ご清聴ありがとうございました  
ここからは質疑応答です**